最初にお読みください。

THE DOCUMENT COMPANY
FUJI XEROX

カラーインクジェット複合機
WorkCentre 2150J
ワークセンター
セットアップガイド

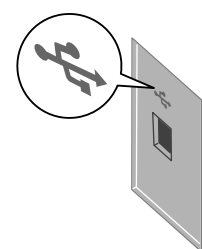
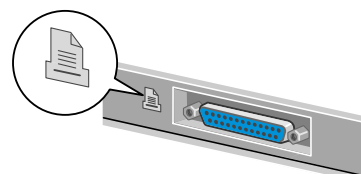
2版
2000年11月
部番 80P7873
帳票番号 DE-1048

安全にお使いいただくために、『WorkCentre 2150J取扱説明書』の「安全にご利用いただくために」もあわせてお読みください。

1 コンピューターとの接続ケーブルを確認する

本機とコンピューターを接続するために、どちらのケーブルを使用するかを確認します。

使用するケーブル	コンピューターのOS
USB 1.0以降準拠のUSB (Universal Serial Bus)ケーブル	Windows 98、Windows Me
IEEE1284準拠のパラレルケーブル	Windows 95、Windows 98、Windows Me

コンピューターの背面にあるケーブルの接続口で、接続するケーブルの種類がわかります。

USBケーブルを接続

パラレルケーブルを接続

注記　本機には、USBケーブルだけが同梱されています。パラレルケーブルは、本機をお買い求めの販売店などで購入してください。

2 箱の中身を確認する

1
箱を開き、梱包材と付属品をすべて箱から取り出します。

⚠注意　機械を持ち上げるときは、十分にひざを折り、腰を痛めないように注意してください。

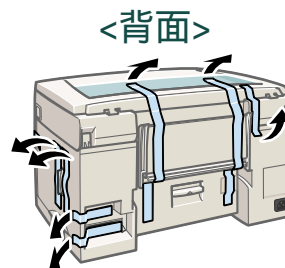
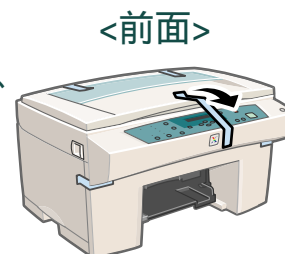
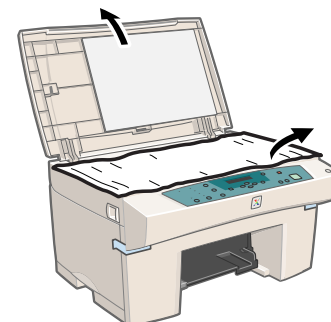
2
次のものがそろっていることを確認します。

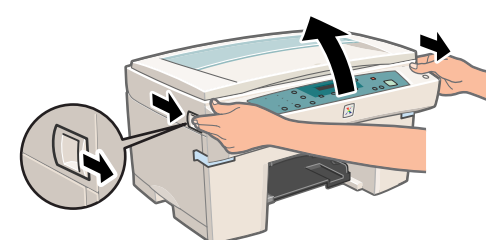
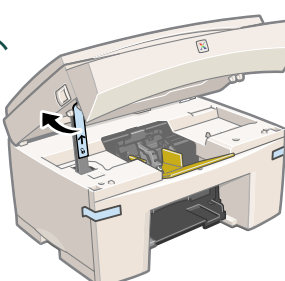
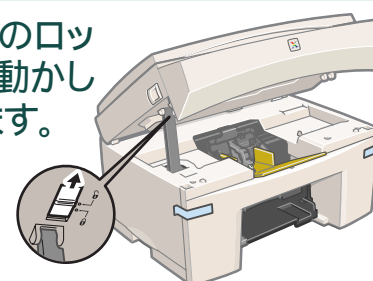
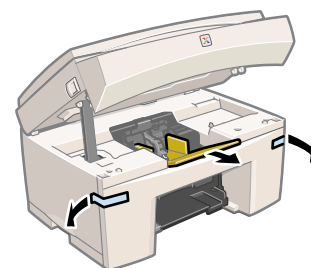
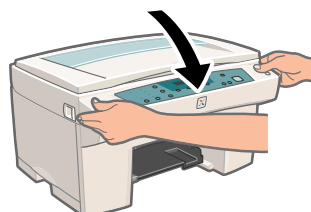
注記
- 付属品の不足や不良がありましたら、カストマーコールセンターにご連絡ください。
- 用紙は同梱されていませんので、本機をお買い求めの販売店などで購入してください。

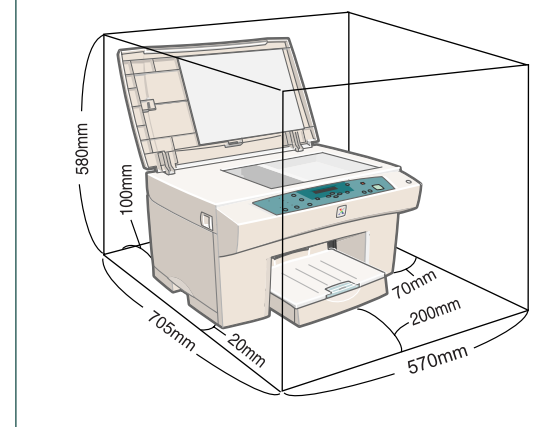
3 配置する

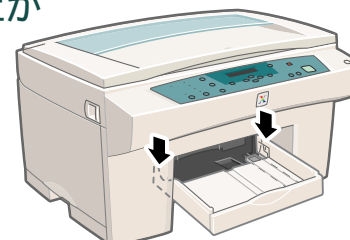
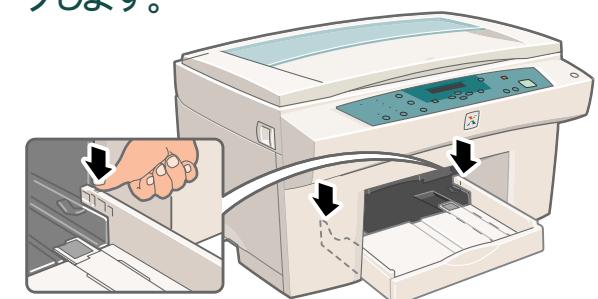
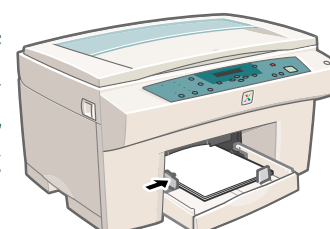
1
ビニールなどの梱包材を取り除き、テープをはがします。

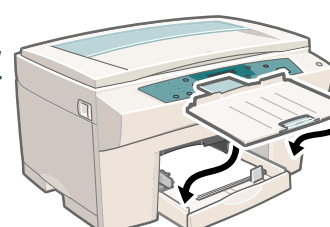
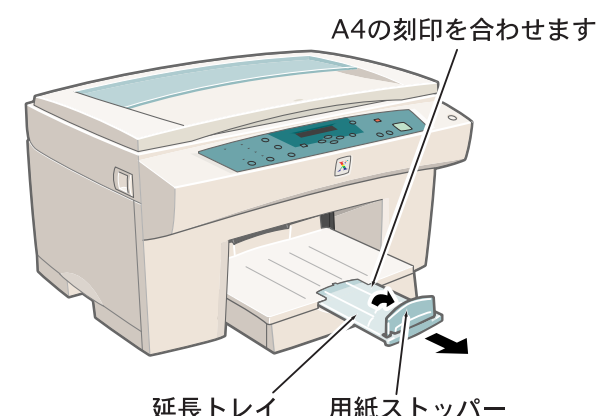
<前面>

<背面>

2
原稿カバーを開けて、原稿ガラスの保護材を取り除きます。

3
左右のスキャナーユニット開閉レバーを手前に引いて、スキャナーユニットを開けます。

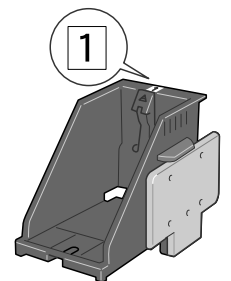
⚠注意　スキャナーユニットを開けるときは、落下しないように止まるまで開けるか手で押さえていてください。また、閉めるときはゆっくり閉めてください。スキャナーユニットを勢いよく閉めたときに手などをはさむと、ケガをすることがありますのでご注意ください。

4
本機の左側にある、スキャナーのロックを示すテープをはがします。

5
スキャナーのロックを、上に動かして解除します。

6
プリントカートリッジを固定している梱包材を引き抜き、前面のテープをはがします。

7
スキャナーユニットを、「カチッ」と音がするまで押して閉じます。

8
十分なスペースを確保し、コンピューターの近くに置きます。

⚠注意
- 機械は重さ11.3kgに耐えられる丈夫で水平な場所に設置してください。機械の転倒などによりケガの原因となるおそれがあります。
- ストーブやヒーターなどの発熱器具に近い場所、揮発性可燃物やカーテンなどの燃えやすいものに近い場所には設置しないでください。火災の原因となるおそれがあります。
- 機械の上部には通気口があります。通気口をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となるおそれがあります。
  また、機械の操作および消耗品類の交換、日常の点検など、機械を正しく使用し、機械の性能を維持するために、下図の設置スペースを確保してください。

4 用紙をセットする

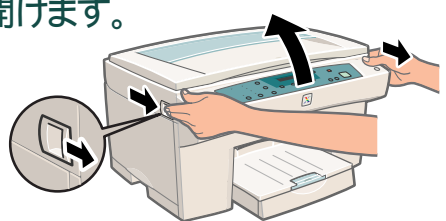
1
用紙トレイを上からセットします。

2
図の矢印の部分を上から押して、ロックします。

3
用紙トレイの右奥にA4の用紙を入れて、左側の用紙ガイドを用紙に軽く当てます。

用紙は同梱されていませんので、ご用意ください。

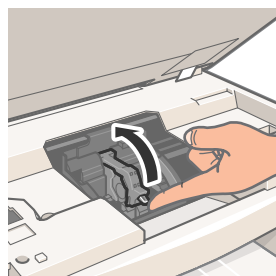
4
排紙トレイを用紙トレイの上に載せます。

5
延長トレイをA4の刻印がある位置まで引き出し、用紙ストッパーを立てます。

5 ヘッドカートリッジをセットする

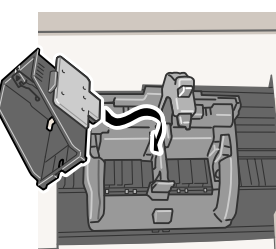
1

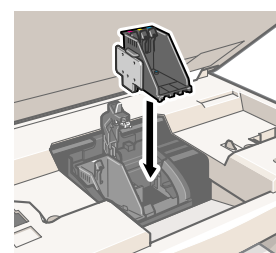
「K11Nブラックヘッド」と書かれたケースから黒のヘッドカートリッジを取り出します。

注記 ヘッドカートリッジは、ノズル部が下になった状態で、硬い場所にじかに置かないでください。金属部が損傷し、印刷不良の原因となることがあります。

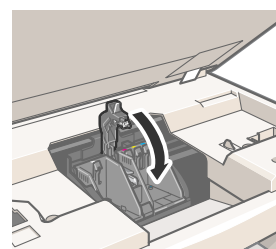
2

左右のスキャナーユニット開閉レバーを手前に引いて、スキャナーユニットを開けます。

3

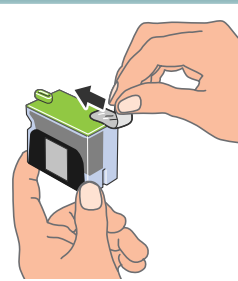
ヘッドカートリッジ開放レバーを持ち上げます。

4

黒のヘッドカートリッジを左側のフォルダーに、止まるまで差し込みます。

5

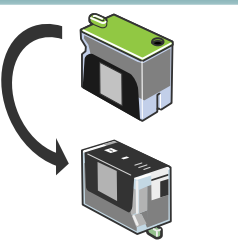
「C234カラーヘッド」と書かれたケースからカラーのヘッドカートリッジを取り出し、右のフォルダーに差し込みます。

6

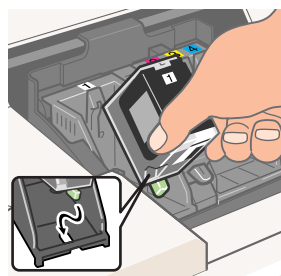
ヘッドカートリッジ開放レバーを「カチッ」と音がするまで押して、ロックします。

6 インクカートリッジをセットする

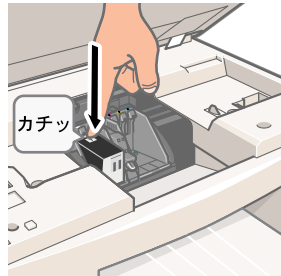
1

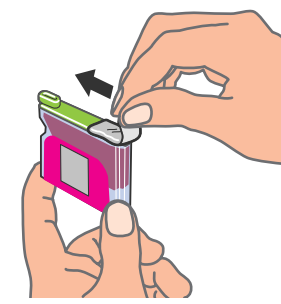
黒のインクカートリッジを箱から取り出し、逆さまに持って、銀色のテープを矢印の方向にゆっくりはがします。

注記 インクカートリッジの、テープをはがした部分からインクが出ることがあります。また、インクカートリッジの、テープをはがした部分を指で触らないでください。インクが付着することがあります。

2

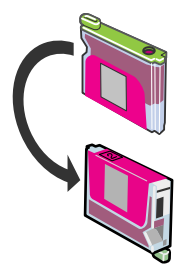
テープが貼ってあった面が下になるように、持ち替えます。

3

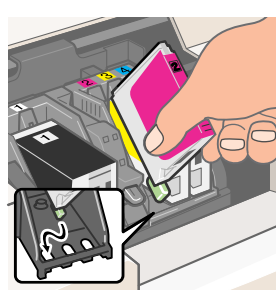
黒のヘッドカートリッジ(「1」と書かれた箇所)にインクカートリッジの緑色の突起を差し込みます。

4

インクカートリッジを、番号の部分を押して、「カチッ」と音がするまで押してロックします。

5

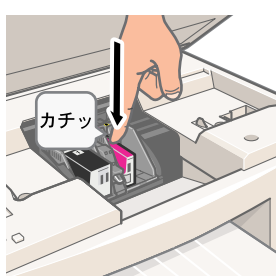
マゼンタ(ピンク)のインクカートリッジを箱から取り出し、逆さまに持って、銀色のテープを矢印の方向にゆっくりはがします。

注記 インクカートリッジの、テープをはがした部分からインクが出ることがあります。また、インクカートリッジの、テープをはがした部分を指で触らないでください。インクが付着することがあります。

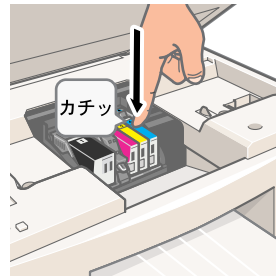
6

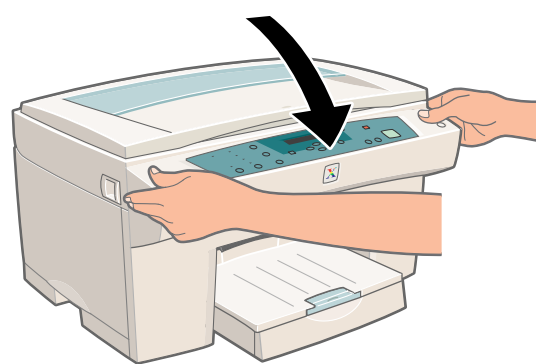
テープが貼ってあった面が下になるように、持ち替えます。

7

カラーのヘッドカートリッジの「2」と書かれた箇所にインクカートリッジの緑色の突起を差し込みます。

注記 インクカートリッジに付いている数字とヘッドカートリッジの数字を一致させます。

8

インクカートリッジを、番号の部分を押して、「カチッ」と音がするまで押してロックします。

9

5〜8の手順を繰り返して、イエロー(黄)、シアン(青)のインクカートリッジをセットします。

10

スキャナーユニットを、「カチッ」と音がするまで押して閉じます。

注記 本機でコピーだけをするときは、必ず操作パネルからレジ調整をしてください。詳細は『WorkCentre 2150J取扱説明書』の「7.3 プリントヘッドのレジ調整」をお読みください。

7 コンピューターと接続する

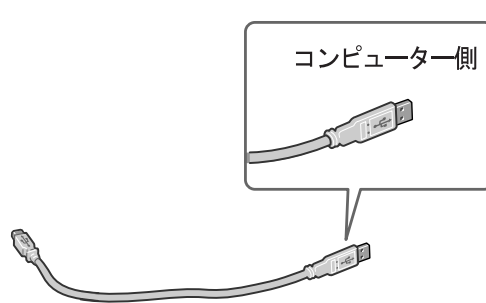
補足 本機で印刷やスキャンをするときは、本機とコンピューターを接続する必要があります。本機でコピーだけをするときは、コンピューターと接続する必要はありません。操作パネルからレジ調整をすると、コピーできる状態になります。レジ調整についての詳細は『WorkCentre 2150J取扱説明書』の「7.3 プリントヘッドのレジ調整」をお読みください。

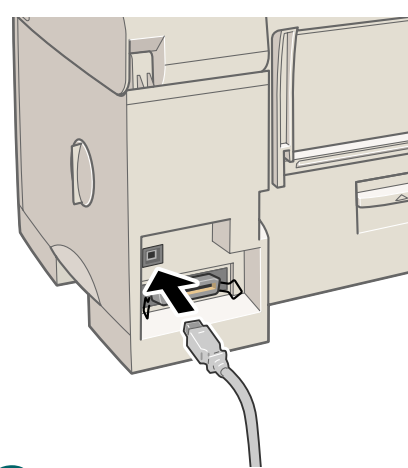
1

コンピューターの電源を切り、次のどちらかの方法で、本機とコンピューターを接続します。

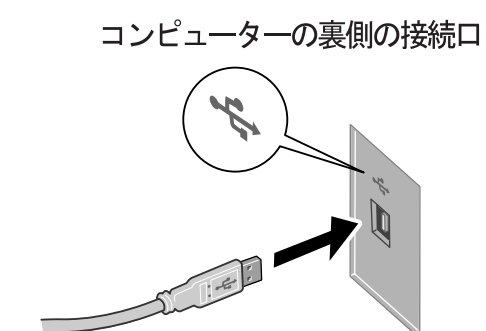
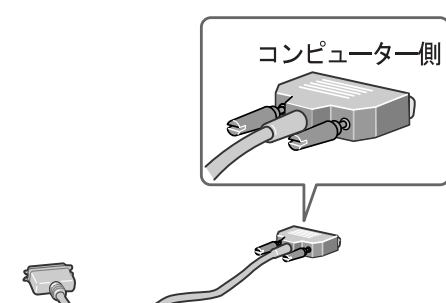
参照 ケーブルを接続するポートの位置は、コンピューターの機種によって違います。詳細はコンピューターの取扱説明書をお読みください。

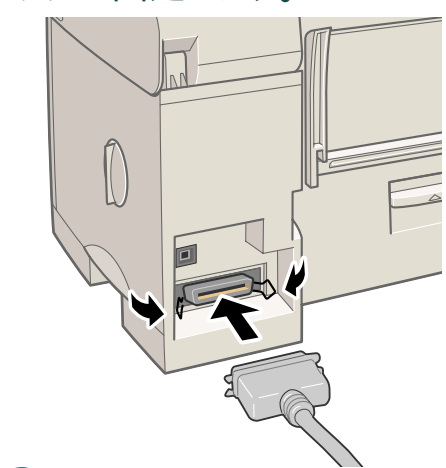
⚠警告 インターフェイスケーブルを接続するときは、必ず電源スイッチを切ってください。感電の原因となることがあります。

USBケーブルの場合

2

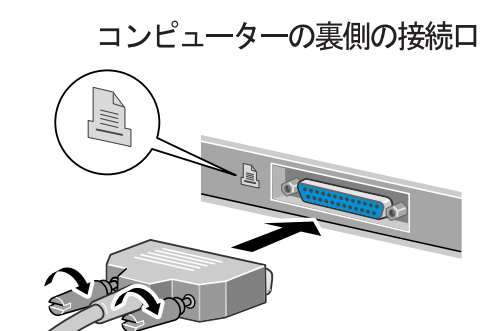
本機の背面にあるUSBポートに、ケーブルをしっかりと差し込みます。

3

コンピューターのUSBポートにケーブルのもう一方をしっかりと奥まで差し込みます。

コンピューターの裏側の接続口

パラレルケーブルの場合

2

本機の背面にあるパラレルポートに、ケーブルをしっかりと差し込み、2つのクリップで固定します。

3

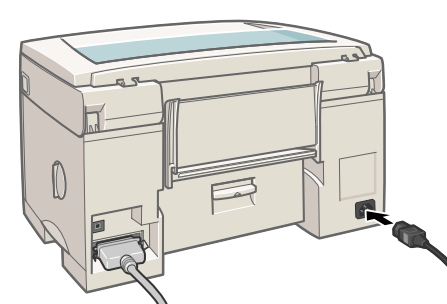
コンピューターのプリンターポートにケーブルのもう一方をしっかりと差し込み、2つのネジを締めます。

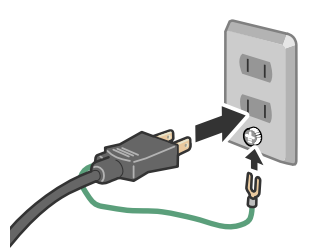
コンピューターの裏側の接続口

8 電源ケーブルを接続する

⚠警告
- 電源プラグは、定格電圧100Vで、定格電流15A以上のコンセントに単独で差し込んでください。また、たこ足配線をしないでください。発熱による火災や感電のおそれがあります。なお、本機の定格電源は、100V、0.85Aとなっています。
- 万一漏電した場合の感電や火災事故を防ぐため、電源プラグから出ている緑色のアース線を必ず次のいずれかに取り付けてください。
  - 電源コンセントのアース端子
  - 銅片などを650mm以上地中に埋めたもの
  - 設置工事(D種)を行っている端子

  次のようなところには、絶対にアース線を接続しないでください。
  - ガス管(引火や爆発の危険があります。)
  - 電話専用アース線および避雷針(落雷時に大量の電流が流れる場合があり危険です。)
  - 水道管や蛇口(配管の途中がプラスチックになっている場合はアースの役目を果たしません。)
- 電源プラグは絶対に濡れた手で触らないでください。感電のおそれがあります。

1

電源ケーブルを本機に接続します。

2

電源プラグをコンセントに接続します。コンセントがアース端子付きの場合は、アース線も接続します。
自動的にプリントヘッドの調整作業が始まるので、機械音がします。

9 ソフトウェアをインストールする

ソフトウェアのインストール方法は、『WorkCentre 2150J取扱説明書』の「1.1 必要なソフトウェアをインストールする」をお読みください。